

20160620

市民酒場「みのかん」神奈川県横浜市神奈川区青木町 10-13

東神奈川「根岸屋」神奈川県横浜市神奈川区東神奈川 1-10-1

月に1, 2度月曜日を臨時休業にしている。本当はサラリーマンの方たちと同じように週休2日制にしたいところだが、小心者ゆえ渋っている。

久しぶりにTさんを誘って、川崎～横浜方面へ。Tさんは横浜駅の西口にある「狸小路」を計画していたらしいが、私が京急線を無理やり主張。ご了承いただいた。

皆さんは「市民酒場」と云う神奈川独特の大衆居酒屋を御存知だろうか。戦時下の大衆酒場を整理統合するために神奈川県が音頭をとって市民酒場を作ったというのだ。戦争が終わった後もその名称は受け継がれる。最盛期には200店あった市民酒場だが現在は3店舗を残すのみ。

その一つ「みのかん」で、本日はここへ。実は、この店のことを教えてくれたのは茅ヶ崎でラーメンbar「JAZZ 麺 2.7」http://notrunks.jp/ukatan/izakaya/izakaya_030.htm (訪店時の記事) を経営する小野田さん。彼は国立在住の時期、当店の常連客。ジャズや居酒屋やショーケンの大ファンで私の趣味に近い。



京急線の川崎から10番目、横浜の一つ手前の駅が「神奈川」駅だ。ホームが狭くて、酔っぱらっていると怖い。その駅から12, 3分歩いたところにヒッソリと「みのかん」

はありました。因みにここは10時から営業しているらしい。



この店は居酒屋の文化財だ。酒飲みを自認する輩は一生に一度は詣でるべきです。酒やつまみは普通でいい、店の佇まいを味わう店です。オデンもポテトサラダもキンピラも普通に美味かった。ハイボール3杯とつまみ2品で一人1100円。ごちそうさま！女性はハナカラ相手にしてないようだ。トイレが男性便器しかありません。念の為。

駅まで戻り、隣の駅、仲木戸を目指す。

仲木戸と JR の東神奈川駅とは眼と鼻の先にあり、「根岸屋」は仲木戸から3分、東神奈川から1分、高層ビルの1階。多分地権者で、ビル建設の際1階に入居出来たのでしよう。

4時開店の店に、5時前に着いたのですが既に満席。暫らく待つことに。5分ほどして「相席でもよければ」と店内に。けっこう広い。



メニューの多さに驚く。先ほどの「みのかん」のシンプルさと比べたわけではない。刺身、揚げ物、野菜、全てが充実、しかも安い。



完全に負けました。味よし、鮮度よし、接客よし。しかも安い！焼酎お湯割り2杯、ウーロンハイ、色々食って一人2100円。東京だと4000円は堅い。電車賃かけてもまた来たい。

3件目は諦めて、川崎の中古レコード屋「トップス」へ。



3枚1000円の jazz と 600円美樹克彦「花はおそかった」。川崎で行きたかった飲み屋が満席だったので、今日は帰ります。楽しい京急線の飲み旅でした。Tさんまた行きましょう！